

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	経営学総論 (Introduction to Business Administration)		
ナンバリングコード	E10201	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 基礎レベル 経営学
単位数	4	配当学年 / 開講期	1 年 / 後期
必修・選択区分	選択: 経営経済学部 コース選択必修: 情報メディア学科 情報コミュニケーションコース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E012051	クラス名	-
担当教員名	橋本 堅次郎、黄 賀		
履修上の注意、 履修条件	週2コマなので履修に当たっては必ず双方を登録して下さい。 考える力、決断する力、人に伝える力<をしっかりと学んでください、出席はもちろんのこと積極的に授業に参加してください。発言を重要視します。発言して初めて参加したことになります。		
教科書	なし		
参考文献及び指定図書	「ゼミナール経営学入門」伊丹敬之・加護野忠男著 (日本経済新聞社) その他、講義で紹介します。		
関連科目	経営学関連科目全て。		

○基本情報		
授業の目的	この講義では経営学諸理論の基本的内容について学ぶとともに、それらが日本の企業でどのように取り入れられてきたか、どのように実施されているのかを理解するもので、企業経営の実践的内容について習得するものです。	
授業の概要	企業経営の3要素、組織と形態、経営環境と企業の社会的役割、経営計画・方針策定、管理と統制、危機管理、再建対策、ポートフォリオマネジメントと戦略策定、損益分岐点分析、財務管理、労務管理など、経営学の基本的項目について学ぶ。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「共同担当方式」
	(3) アクティブ・ラーニング	「ディスカッション、ディベート」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ: 地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員による授業科目	本授業に関する実務経験として、百貨店、婦人服専門店における営業、販売促進、商業施設開発、グループ企業の再建経験を有す。またコンサルタント会社における経営指導経験、食品業(東証1部)における上場担当取締役、管理本部長としての経験、内装会社におけるフランチャイズ展開企業支援経験、アミューズメント企業における商圈開発経験、個人事業主としての起業経験を有す	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100%)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【ディプロマ・ポリシー①】	前期に学んだ経営学入門の知識を元にさらに幅広い経営学の実践的な知識を習得できている	10%	20%	10%
【ディプロマ・ポリシー②】	グループでの協働により課題について考察・分析したことを論理的に伝えることができる		10%	20%
【ディプロマ・ポリシー③】	経営における様々な事象について習得した知識・能力により課題を解決することができる	10%	10%	10%

※教養教育科目及び教職科目については大学DP、専門科目については各学部DPIに準じています。

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
[Sレベル]到達目標を満たしている。 [Aレベル]到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]到達目標を一部満たしている。 ・レポートは、授業時に指示される注意事項に従って締切日まで提出してください。すべて提出した場合は、評価の対象とします。 ・授業に欠席や遅刻・早退せずに、意欲的に取り組んだ場合、評価の対象とします。 ・配布資料の概説や実習問題などを通して、授業内容や課題のフィードバックができるようにします。

○その他
双方向授業とは、教員と学生が双方で対話をしながら授業を展開する形態のことである。そのメリットとしては「コミュニケーション能力の向上である」問題に対して、深く考え、伝える、巻き込むなどの力を身に付ける。さらに、他者の意見を聞く、傾聴力も身に付ける。これからのビジネスリーダーは、不確実な環境下で将来を見通すビジョンを持ち、確かな意思決定力と情報分析力を基に成果を出す力が求められます。企業の生き残りに最も求められている思考方法及び経営技法は、戦略とマーケティング及びマネジメントであり、競争に勝つという戦略と顧客視点に立つというマーケティングの考え方を徹底的に学習し、マネジメントを通して成果を出すことを具体的事例への対処を経験することで実践力を養います。

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名	経営学総論（Introduction to Business Administration）	授業コード	E012051
	担当教員	橋本 堅次郎、黄 賀		
学修内容				
1. 受講心構えと経営学総論の目的・到達目標を説明します。 経営学を学ぶ意義。それがどのように社会にでた時に関係するか、また経営学の諸理論の概要について学ぶ。企業、経営層の事例を通してより深く理解する。ダイソー、パナソニック、松下幸之助				
予習	上記の企業、リーダーについて文献及びネットで情報収集			約2時間
復習	経営学の基本的考え方をまとめる			約2時間
2. オリエンテーション 経営学の全体像の提示、経営を支える個人として「概念化能力」の重要性、経営にとって外部環境とは何か枠組みの理解				
予習	経営とは何か			約2時間
復習	外部環境の概要についてまとめレポート提出			約2時間
3. 経営戦略 製品ポートフォリオ、ビジネスシステム、経営資源ポートフォリオについて学ぶ。企業の事例を通してより深く理解する。AKB 48の戦略。				
予習	上記の企業について文献及びネットで情報収集			約2時間
復習	経営戦略についてまとめる			約2時間
4. 疑似会社の設立 疑似会社を設立しメンバーを集める、メンバー自己紹介、社長選出、役割分担の決定、社名決定、会社設立趣旨の作成、会社ごとのプレゼンテーション				
予習	会社設立の要件を考える			約2時間
復習	会社設立の内容、メンバーの把握			約2時間
5. 組織と社会 組織と社会の関わり、マネジメントの役割、企業の目指すものとは、顧客の創造、事業の再定義について学ぶ。企業の事例を通してより深く理解する。バルセロナFC、ユニクロ、SONY				
予習	上記の企業について文献及びネットで情報収集			約2時間
復習	組織と社会、マネジメントの役割についてまとめる			約2時間
6. 経営にとっての外部環境 提示、外部環境とは何か、個人ワーク・スマホを使用し、最近のニースをチェック、グループワーク・気になるニュースを選抜、選別したニースについて既知の事実、未知の事実をまとめる、プレゼンテーション・会社ごとに代表者プレゼン、講義・外部環境とは何か				
予習	最近の気になるニュースをチェック、既知と未知を記述			約2時間
復習	グループワークのニュースを再チェック、未知を既知化する。レポート提出			約2時間
7. 企業戦略、事業戦略、機能戦略 経営環境、業界構造によって戦略は異なる。どのようにして環境、顧客の変化に対応するのか。企業戦略、事業戦略、機能戦略を組み立てていくのかを学ぶ。企業の事例を通してより深く理解する。				
予習	上記の企業について文献及びネットで情報収集			約2時間
復習	戦略の違いについてまとめる			約2時間
8. 外部環境 経済 課題・経済を理解する、個人ワーク・スマホを使用し経済ニュースを3つ選択する、グループワーク・経済ニュースを3点選び内容をグループでまとめる、プレゼンテーション・各会社ごとに代表者プレゼン、講義、事例としてバブル経済、景気循環				
予習	経済ニュースを3つ選びシートにまとめる			約2時間
復習	経済ショックについて調べる。レポート提出			約2時間

○授業計画		科 目 名 担当教員	経営学総論（Introduction to Business Administration） 橋本 堅次郎、黄 賀	授業コード	E012051
学修内容					
9. 環境分析、業界分析					
分析の種類と内容を理解する。外部環境分析、内部環境分析、顧客の購買分析、、競争分析。目的、目標、手段について学ぶ。企業の事例を通してより深く理解する。伊藤園、コカ・コーラ					
予習	上記の企業について文献及びネットで情報収集				約2時間
復習	分析の方法、分析の方法についてまとめる				約2時間
10. 外部環境 時代の気分(空気)					
課題・外部環境から時代がどのような気分(空気)を持っているのかを知る、個人ワーク・外部環境についてシートを使い網羅的に調べる、グループワーク・現在の時代をどのような時代と読むのか、討議、プレゼンテーション・時代の気分(空気)について代表者プレゼン、講義・時代の気分(ハレとケ)、時代の気分の事例					
予習	外部環境シートの作成				約2時間
復習	時代の気分についてまとめレポート提出				約2時間
11. 戦略思考					
戦略思考とは何か、戦略思考を身に付けるにはどうすればいいのか、ロジカルシンキングとは、ロジックツリーとは、課題解決手法とはなにかを学ぶ。企業の事例を通してより深く理解する。サムスン、コダック、ルンバ、シルクドソレイユ					
予習	上記の企業について文献及びネットで情報収集				約2時間
復習	戦略思考についてまとめる				約2時間
12. チームマネジメントモデル					
課題・強いチームとはどのようなチームか、グループワーク・事前課題のシートを使い強いチームについてkJ法で整理する、プレゼンテーション・強いチームはどのようなチームか代表者プレゼン、講義・チームモデル「V・GRIP」					
予習	強いチームとは何かについて事前課題				約2時間
復習	チームモデルについて理解する。まとめレポート提出				約2時間
13. 戦略の実践					
差別化、自社固有の強み、仕組みづくり、戦略のコモディティ化、MBO、コミュニケーションについて学ぶ。企業の事例を通してより深く理解する。マクドナルド、ホンダ					
予習	上記の企業について文献及びネットで情報収集				約2時間
復習	戦略の実践についてまとめる				約2時間
14. 実習 チームマネジメント					
ゲームを使いチームマネジメントについて学ぶ。使用ゲーム・日本経営協会「協力ゲーム」 課題提示、ゲームについての質問、ゲーム、ゲームの振り返り、講義・コンテンツとプロセス、チームモデル、チームとは					
予習	チームモデルを再度復習				約2時間
復習	講義内容をまとめる。レポート提出				約2時間
15. マネジメント力					
マネジメントの目標設定、SMART、EQ、IQ、MQとは、意思決定の方法論、マズローの五段階欲求説について学ぶ。企業の事例を通してより深く理解する。ウォールマート					
予習	上記の企業について文献及びネットで情報収集				約2時間
復習	マネジメント力についてまとめる				約2時間
16. 実習 イメージによるチーム分析					
課題・イメージでチーム状況を把握する、個人ワーク・イメージでチーム状況を捉える、グループワーク・チームの状況を共有化、講義・チーム分析(V・GRIP)					
予習	チームを絵にすると				約2時間
復習	講義内容をまとめレポート提出				約2時間

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名	経営学総論（Introduction to Business Administration）	授業コード	E012051
		担当教員	橋本 堅次郎、黄 賀		
学修内容					
17. 指導力					
コミットメント、人を動かす、ポジティブシンキング、質問力、プロフェッショナルリズムについて学ぶ。企業の事例を通してより深く理解する。松下幸之助、稲盛和夫					
予習		上記の経営者について文献及びネットで情報収集			約2時間
復習		指導力についてまとめる			約2時間
18. データによるチーム分析					
課題・データでチーム状況を分析する、個人ワーク・診断記入と分析、グループワーク・診断分析の共有化、発表・各チームの診断状況の発表、講義・モデルで組織を考える					
予習		診断の記入			約2時間
復習		チーム分析のまとめレポート提出			約2時間
19. 課題解決					
問題設定力、フレームワーク思考、有るべき姿とは、コンセプチュアルスキル、ヒューマンスキル、テクニカルスキルの三つのスキルについて学ぶ。企業の事例を通してより深く理解する。アート引越センター、クロネコヤマト					
予習		上記の企業について文献及びネットで情報収集			約2時間
復習		課題解決手法についてまとめる			約2時間
20. リーダーとマネージャー					
課題・リーダーとマネージャーの違いは何か、個人ワーク・変革・管理志向性チャートの個人予測、診断記入、講義・変革管理者志向性、管理者にとって必要な能力、成果を上げる構造、リーダーシップとは					
予習		リーダーシップは何かについて考える			約2時間
復習		リーダーとマネージャーについてまとめレポート提出			約2時間
21. 経営学を現場で使うには					
コアコンピタンス、ブランド、強み・弱み、PPM、ミッションについて学ぶ。企業の事例を通してより深く理解する。IBM、GM、ユニクロ、JAL、サンヨー、P&G、花王、小林製薬					
予習		上記の企業について文献及びネットで情報			約2時間
復習		コアコンピタンス、ミッションについてまとめる			約2時間
22. チームを構成する個と対人関係					
課題・対人関係の特徴とマネジメントスタイル、個人ワーク・予測と診断記入及び分析、グループワーク・診断結果の共有化、講義・対人関係とマネジメント					
予習		自分の強みについて			約2時間
復習		授業のまとめレポート提出			約2時間
23. モチベーションマネジメント					
情熱を持つ社員とは、社員の情熱を高めるには、動機づけ要因、衛生要因とは何かを学ぶ。企業の事例を通してより深く理解する。伊那食品工業、トヨタ、HP					
予習		上記の企業について文献及びネットで情報			約2時間
復習		モチベーションについてまとめる			約2時間
24. チームの対人関係の特徴と診断結果のフィードバック					
課題・チームでのデータ分布と個人の特性のフィードバック、講義・診断の全体の傾向と個別コメントのフィードバック、グループワーク・診断結果のの共有化					
予習		チームメンバーの強みについて			約2時間
復習		授業のまとめレポート提出			約2時間

○授業計画		科目名 担当教員	経営学総論（Introduction to Business Administration） 橋本 堅次郎、黄 賀	授業コード	E012051
学修内容					
25. 起業家精神					
起業家のタイプとは、起業家に必要なスキルとはなどの起業家の本質を学ぶ。企業の事例を通してより深く理解する。楽天、クロネコヤマト					
予習		上記の企業について文献及びネットで情報			約2時間
復習		起業家精神についてまとめる			約2時間
26. キャリア形成(ホランド理論)					
課題・キャリア形成の個々の特性についての理解、個人ワーク・ホランドの6角形の予測と診断記入、グループワーク・予測と診断の共有化、講義・ホランド理論					
予習		仕事への関心領域について考える			約2時間
復習		授業のまとめレポート提出			約2時間
27. リーダーシップ					
リーダーになるには、リーダーの習慣とは、システムThinking、最強のチームを作るにはについて学ぶ。企業の事例を通してより深く理解する。織田信長、稲盛和夫、小倉昌男					
予習		上記のリーダーについて文献及びネットで情報収集			約2時間
復習		リーダーシップについてまとめる			約2時間
28. 実習 チームマネジメント					
授業での知識、実習経験を活かし、チームとして最高のパフォーマンスを上げる、各会社ごとの競争。 課題・タワービルでディング、個人ワーク・作業案完成、グループワーク・タワービルディング、講義・チームの形成から成熟化までの段階、コンテンツとプロセル(ビデオによる確認)					
予習		授業で学んでことのまとめ①			約2時間
復習		授業のまとめレポート提出			約2時間
29. 改革					
自己改革に必要なものは何か、危機意識を醸成するにはどうすればいいのかを学ぶ。企業の事例を通してより深く理解する。日産リバイバルプラン、JALフィロソフィーを通して改革時におけるリーダーシップを学ぶ。					
予習		上記の企業について文献及びネットで情報収集			約2時間
復習		かいかくについてまとめる			約2時間
30. 授業のまとめ					
課題・組織、チーム、個人の各段階と連動性、組織を支える個としてどのように成長するか					
予習		授業で学んだことのまとめ②			約2時間
復習		授業のまとめレポート提出			約2時間
31. 期末試験					
試験時間は60分					
予習					
復習					
32. 期末試験					
時間は60分					
予習					
復習					